

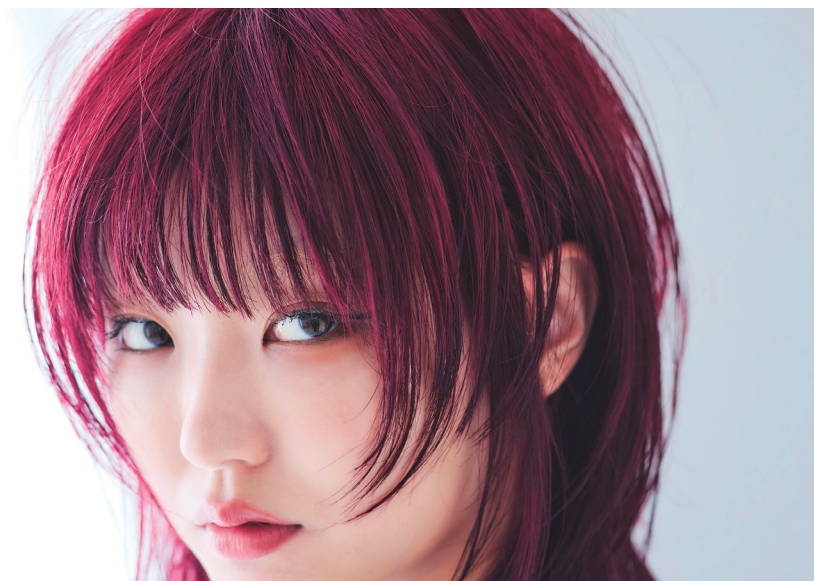


Creative Féerie NEO × FURCUM

Hair Color Collection Recipe Guide

2026 Autumn&Winter

「クリエイティブ フェリエ ネオ」と「フローム」でつくる3つのデザインカラー



3スタイル
解説動画は
コチラ！



リアルサロン
カラーレシピも
絶賛配信中！

COLOR RECIPE CHANNEL

TAMARIS



ブロンドになじむ黒×ブラウンで 柔らかなコントラストを

「狙ったイメージは、お金持ちのお家で飼われているネコちゃん。ブラックとブラウンを使用したデザインですが、根元から濃い色を入れると印象が強くなるため、根元はブロンドのグラデーションに。ブラウンは単色ではなくベージュをミックスし、ブラックとのコントラストを和らげることで、自然なバランスに仕上げています。また、ネープ部分にもブラックとブラウンを入れ、ボブスタイルで髪を巻いたとき、さりげないアクセントになるようにデザインしました」



Before

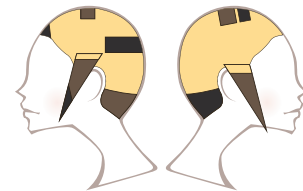
16～18 レベルのブラウンベージュ（新生部 1.5 cm）。ブラックの残留あり。毛先はブリーチを 4 回以上繰り返し、ダメージ大。

Bleach

新生部をリタッチ。中間～毛先の残留を取り、17 レベルに整える。（新生部）フロムブリーチ [ox6%×2]、（中間）フロムブリーチ [ox3%×2]、（毛先）フロムブリーチ [ox3%×10]

Color

①（ベース）F/Sheer +FV/Violet-10[バイオレット]=1+15% [ox3%] ②（ブラック部）FT/Recruit Black[リクルートブラック] [ox3%] ③（ブラウン部）FV/Beige-10[ベージュ]: FV/Brown-8[ブラウン]=1:1 [ox3%]



深みのあるローライトで赤の美しさと 立体感を引き出す

「赤一色で見せるのではなく、光と影のコントラストで赤をより美しく見せることを意識しました。顔まわりの一線にだけ 1 cm スライスでローライトを入れることで、デザインに奥行きと立体感をプラス。ベースカラーのスカールレットに対し、同系色のアンダートーンを選ぶことでなじみやすく、自然な立体感を演出できます。バーガンディーは、単品だと 3 レベルほどの暗めの赤なので、明度差をつけながらも褪色後の残留が少なく、将来的に明るいカラーへ戻しやすい点も、このデザインのポイントです」



Before

10 レベルのレッド系（新生部 2～3 cm）。全体に赤の残留あり。ブリーチを繰り返し、ダメージ大。

Bleach

フロムブリーチ [CLAYox6%:CLAYox3%=1:1×2] を使用し、新生部をリタッチ。16 レベルに整える。

Color

①（根元）C/Scarlet6[スカーレット]:C/Rose Red [ローズレッド]=1:1 [ox3%] ②（中間～毛先）C/Scarlet8[スカーレット]+C/Rose Red[ローズレッド]=1+30% [ox3%] ③（ローライト）FT/Burgundy [バーガンディー] [ox3%]



日本人の地毛になじみやすい チャコールのハイライトを

「色落ちの変化や巻いたときの立体感を意識したデザインにしました。ブルーブラックの残留による緑みを抑えるため、くすみを加えたベージュカラーに。ハイライトは、全体ではなく足部分にだけ太めに入れることで、色落ちしたときのコントラストを抑えつつ、さりげないアクセントを演出できます。また、ブリーチなしでトーンアップできるハイ・リフターを使うことで、地毛とハイライト部分のなじみが良くなり、ブリーチやインナーカラーを徐々にやめていきたい方にもおすすめできます」



Before

Before

16～17 レベルのオレンジブラウン（新生部 1.5 cm）。毛先に緑みの残留あり。ブリーチ履歴なし。

Bleach

なし。

Color

①（根元）FV/Beige-10[ベージュ]:FV/Pearl-10 [パール]=2:1 [ox6%] ②（中間～毛先）FV/Beige-8[ベージュ]:FV/Pearl-10 [パール] 3:1 [ox3%] ③（ハイライト）V/Charcoal-12[チャコール]+Hi-Lifter=1+20% [ox6%×2]

